



会より さくら だより

第34号 2013年7月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

「月見橋の家」が引越しました!!

移転した月見橋在宅サービスセンターです!



去る3月1日から3日にかけて移転作業をおこない、3月4日(月)から移転先となる南大井3丁目児童遊園跡地にて事業を開始いたしました。
お陰様をもちまして、無事に移転作業を完了する事が出来ました。
機械浴槽導入後は、身体機能により「浴槽まだぎ」が困難で今まで浴槽に入れなかった方もゆっくりお湯につかる事が出来るようになりました。今までお風呂嫌いで自宅でもセンターでも入浴されなかったご利用者も、物珍しさからか浴槽を見て「気持ちよさそうね」と言われ、移転後からはセンターにて週2回欠かさず入浴されている方もいらっしゃいます。
これからも、ご利用者を選ばれるサービス提供を行なっていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

うさぎも一緒に引越してきました★☆☆



◀ 2階の最新型お風呂



1階の機械浴▶



月見橋の家の職員一同です、よろしくお願いします

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人との互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

さくらハイツ南大井の皆様が、安全で安心して生活でき、ハイツに居住して良かったと思えるよう環境整備のお手伝いに少しでもお役に立てるよう頑張っています。

東大井、勝島地区担当の南大井第二在宅介護支援センターで、地域の皆様のお役に立てるよう笑顔で頑張っていきたいと思えます。宜しくお願致します。

在宅での看護がしたいと、6年前に南大井訪問看護ステーションに入職。夢を叶える事が出来ました。ご自宅に伺った際に笑顔と感動をいただく毎日です。在宅で療養されている方が安心して生活していただけるようこれからも頑張ります。よろしくお願致します。



南大井訪問看護ステーション 所長
向 あゆみ



南大井第二在宅介護支援センター 所長
山口 圭子



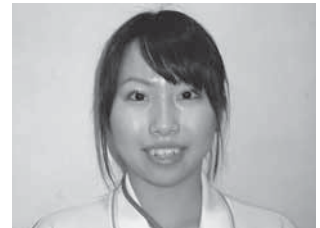
さくらハイツ南大井 施設長
山本 弘幸

職員紹介

4月1日に入職した職員&新しい所長・施設長をご紹介します

ケアセンター南大井2階に配属になりました。植松佳奈美と申します。笑顔を大切に楽しく一生懸命頑張っていきたいと思えます。よろしくお願致します。

ケアセンター南大井 介護職 植松佳奈美



初めまして、今年度ケアセンター南大井3階に配属の神戸賢司と申します。御利用者様に、ホッとしたいだけ空間を最大限提供し、笑いが止まらない!?南大井を目指します。

ケアセンター南大井 介護職 神戸 賢司



四月からケアセンター南大井の2階に配属になりました。まだまだ分からない事が多く皆さんにご迷惑おかけしますが、一杯頑張ります。どうぞよろしくお願致します。

ケアセンター南大井 介護職 石井 カーラ



この度、さくら会に入職しました中石です。出産を機に病院より転職させて頂きましたが、慣れない面もありますが、「親身な対応」を心掛けていきます。宜しくお願い致します。

ケアセンター南大井通所リハビリ 理学療法士 中石 七奈



南大井在宅サービスセンターに配属になりました片野佑希です。ご利用者一人ひとりと関わり、信頼していただけるような職員を目指していきます。どうぞよろしくお願致します。

南大井在宅サービスセンター 介護職 片野 佑希



今年4月に看護職として入社しました。看護師の経験は浅く介護の現場で働くのは初めてです。不安も多いですが、老健やデイサービスなど、様々な事業所があるさくら会でご利用者様と共に成長していけるよう一杯頑張ります。

月見橋在宅サービスセンター 看護職 島村 小百合





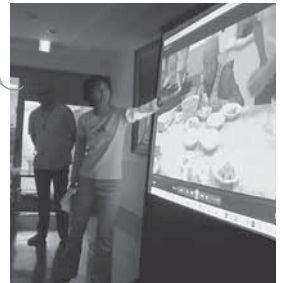
祝☆林町倶楽部1周年!

品川区立大井林町高齢者複合施設は6月1日に開設一周年を迎えました。1階に併設している大井林町地域密着型多機能ホーム「大井林町倶楽部」では一周年をお祝いし、祝賀会を執り行いました。第一部の「家族会」では普段と形式を変え、大井林町倶楽部の一年間の活動をビデオ上映にて紹介。ご出席の皆様はビデオをご覧になりながら熱心に職員の発表に耳を傾けていらつやいました。第二部は大井林町倶楽部内の「陽なたぼっこ」にて祝賀会を開催しました。

料理は日頃買い物物でお世話になっている地域のお肉屋さんや和菓子屋さん、パン屋さんなどにお願ひしました。乾杯の音頭はご利用者様にとつて頂き、途中職員紹介なども行われ、ご利用者様、ご家族様、職員の交流の場となり、終始和やかな雰囲気で一周年を祝うことができました。



笑顔で「乾杯!!」



家族会でのビデオ上映



苦情解決サービス向上委員会開催報告

5月10日(金)に第三者委員の方々をお迎えして苦情解決・サービス向上委員会「平成24年度総括報告」が行われました。

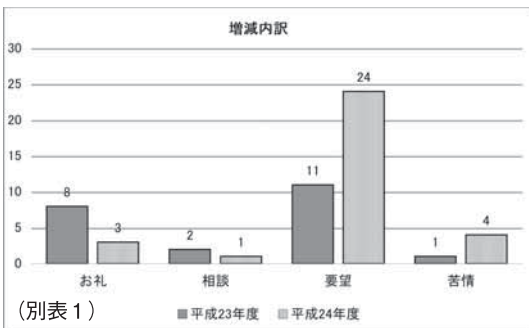
皆様から頂いたご意見等の総数は、平成23年度の22件から、今年度は32件と10件の増加となっております。いただいたご意見32件のうち「要望」が24件と大半を占めており、「要望」のうち生活環境に関する内容が8件。職員の対応や態度に関する内容が16件でした。また、「苦情」についても4件中3件が、職員の対応や態度に関する内容でした(別表1)。

生活環境については、皆様に安全・快適にお過ごし頂けるよう、可能な限り対応して参ります。また、職員の対応については、第三者委員の方から、「いただいた苦情・要望への対応は迅速に行うように」というご意見も含め、より一層職員の教育・指導に力を入れて参りたいと思います。

また事故の部類では、平成24年度の特徴的な事として、ノロウイルスやインフルエンザなどの感染症が流行しました。入所の制限や、面会の中止など、ご利用される皆様には大変ご迷惑をおかけ致しましたことをお詫び申し上げます。

とともに、今回の経験をかきし、今後の感染防止に努めてまいります。

最後になりましたが、今後も頂いたご意見は、サービス向上のために真摯に受け止め、改善に努めてまいりますので、お気づきの点がございましたら、お気軽にご意見をお寄せ下さいませようお願ひ致します。



あなたも「認知症サポーター」 になりませんか？

「認知症サポーター養成講座」を出前します！

Q 認知症サポーターとは？

A 認知症を理解し、認知症の人や家族を見守る応援者です。品川区では、区と在宅介護支援センターが共同で養成講座を開催しています。

Q サポーターは特別なことをするの？

A 身近な生活の中で、できる範囲でのサポートでかまいません。

Q どうしたらサポーターになれるの？

A 養成講座を受けた方皆さんがサポーターです。サポーターの証にオレンジリングをお渡しします。

Q 養成講座を受けるにはどうするの？

A 在宅介護支援センターに直接お申込みください。商店街、近所の方の集まり、PTAなど身近なお仲間と講座を受けてみませんか。5名以上から受け付けております。ご相談の上、支援センターの職員がお伺いします。費用は無料です。

お問い合わせ先

南大井在宅介護支援センター

03(5753)3902

南大井第二在宅介護支援センター

03(5495)7083

認知症サポーターになるなら...
今でしょ!



講座では「寸劇」で分かりやすく

『いざ』という時に備えて 「防災について学ぶ会」

平成25年4月26

日、「防災について学ぶ会」を実施しました。

日頃より防災訓

練は行っています

が、今回はさくら

会で作成した「震

災対応マニュアル

を使用して、震

災・津波が発生し

た場合どのように

対応していけば良

いかを学びまし

た。また、月見橋

在宅サービスセン

ターと南大井在宅

サービスセンター

で行った津波災害

を想定した訓練の

報告も行いまし

た。

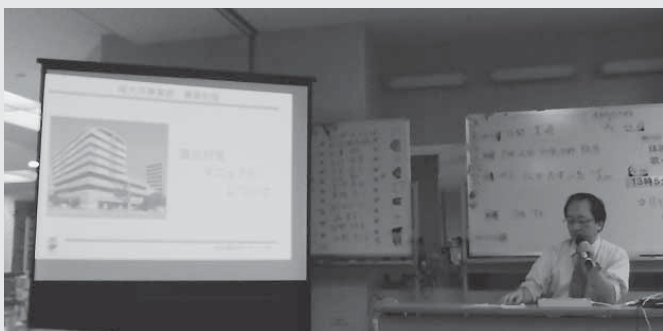
当日は100名近い

職員が参加し、皆

で震災について考

える良い機会にな

りました。



職員リレー ⑪

今回は、自称「山ボーイ」の大井林町倶楽部で介護職をしている男性職員をご紹介します。

大井林町地域密着型多機能ホーム

介護職 磯部 勉

5年前、70歳を迎える父が、「富士山に登りたい」と宣言。それを聞いたら、付き合わない訳にはいかず、妹の旦那も参加して、男三人、いざ富士山へ！父は携帯酸素を口に、常にガイドの次を陣取った。山頂に着くと雨風が激しく体感温度マイナス10度！ご来光どころではなかった。

父も今年75歳。

寡黙だったが今

ではよく話す、

年2、3回の山

友、山ボーイな

のだ。



帰宅中の電車にて

.....
さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

〒140-0013 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、平成25年10月です。